

# 例会報告：2013年5月7日（晴れ）第1796回年通常例会

【続き】敷地に350mの桜並木の道、中央を入ると講堂の所に創立者の望月軍四郎像、400mの陸上競技場、テニスコート12面、野球、相撲、柔道体育館等の施設に魅せられたからです。部活は山岳部に入り、富士山の冬山合宿、南アルプス縦断、高山植物の花や雷鳥との出会いなどの思い出があります。ロッククライミングやグリセードが得意な山男でした。高校のOBには里見浩太郎がいます。高2と高3の夏休みは沼津工業高校での大学受験勉強をし、午後は叔父の沼津の塗料店でアルバイトをして小使い稼ぎをしておりました。高校卒業の時に社会大学5年で商売をすることを誓い、叔父の経営する小田原のつきや塗料で5年間働き勉強し、24歳で独立しました。

## ◆ 会員誕生日

内山 修一さん (5月9日)  
大川 久弥さん (5月14日)



## ◆ 奥様誕生日

釘持 裕子さん (5月15日)  
柳井 渉さん (5月15日)

## ◆ ニコニコ箱

釘持 悟委員

	ニコニコ箱	累計	目標
5月7日分	14,000	837,040	1,300,000

### \* 会員誕生日

内山 修一さん…誕生日祝有難うございます。

大川 久弥さん…本日は誕生日を祝っていただきありがとうございます。

### \* 奥様誕生日

柳井 渉さん…妻の誕生日を祝っていただきありがとうございます。すてきな花を楽しみにしています。

釘持 悟さん…奥様誕生日ありがとうございます。ロータリーのお花でいつもごまかしております。

### \* その他

清 康夫さん…①5月3日、リ・ワンチ夫婦と私達4人で小田原北條祭りを見学、昼食を共にし、いよいよ彼女も7月29日の予定で赤ちゃん誕生（男子）内視鏡写真を見せてもらいました。元気な子供の誕生を願って少々。

②今日はピンチヒッターで10代の卓話をさせていただきます。

太田 忠さん…小田原山王神社大祭の神輿に石内さんに参加して頂きました。友情に感謝致します。

小川 和夫さん…4月27日ロサンゼルス、サンベトロ港から1週間、西海岸クルーズに行きました。おいしい食事で痛風になってしまいました。

## ■ ■ ■ 今後のメーキャップ情報 ■ ■ ■ -2013年5月-

- ▶ 15日(水) 小田原北 M.U.受付なし  
「卓話:クラブ研修」
- ▶ 16日(木) 小田原中 報徳会館 12:30  
「卓話:相模人形に見る日本の人形の歴史/山崎敬子(玉川大学芸術学部)」
- ▶ 17日(金) 湯河原 ニューウエルシティ湯河原 12:30  
「卓話:会員卓話」  
足柄 おんりーゆー 12:30  
「卓話:米山奨学委員会」
- ▶ 19日(日)小田原城北RAC 小田原駅周辺 10:00  
「ゴミ拾い」
- ▶ 20日(月) 小田原 報徳会館 12:30  
「卓話:竹澤政子様/見番昨今(箱根湯本芸能組合理事松芳代表)」
- ▶ 21日(火) 箱根 宮ノ下富士屋ホテル 12:30  
「卓話:会員卓話」
- ▶ 22日(水) 小田原北 報徳会館 12:30  
「卓話:クラブ協議会」
- ▶ 23日(木) 小田原中 報徳会館 12:30  
「卓話:和田ゆかり様/(株)ブレインスタッフビジネスマナー講師」
- ▶ 24日(金) 湯河原 ニューウエルシティ湯河原 12:30  
「卓話:会員卓話」  
足柄 休会  
「5/26(日)水源の森整備事業へ振替の為休会」
- ▶ 27日(月) 小田原 報徳会館 12:30  
「卓話:未定/宮内一郎様(株式会社アーキヒューマン取締役)」
- ▶ 28日(火) 箱根 湯本富士屋ホテル 11:30  
「10時から清掃作業、その後例会」
- ▶ 29日(水) 小田原北 報徳会館 12:30  
「卓話:会員卓話」
- ▶ 30日(木) 小田原中 報徳会館 12:30  
「卓話:クラブフォーラム/規定審議会について」
- ▶ 31日(金) 湯河原 家族親睦会 M.U.受付なし  
「」  
足柄 おんりーゆー 12:30  
「卓話:ロータリー財団委員会」

【小田原城北ロータリー・クラブ】  
事務局：〒250-0211 小田原市鬼柳172-9  
電 話：0465-37-1222 FAX：0465-37-7377  
URL：http://www.odawarajhrc.jp  
Mail：info@odawarajhrc.jp  
例会場：小田原卸センター内会議室  
創 立：1976年4月2日 承認：1976年5月8日  
例 会：毎週火曜日 12:30～13:30  
クラブ会報委員会  
監 修：久保田 知子  
編集長：須賀 俊和  
コピーライター：大川 誠  
デザイン：小林 和彦  
フィールド：須藤 公司・小楠 雅昭

会員数：49名



国際ロータリー第2780地区

# 小田原城北ロータリー・クラブ

R.I. DISTRICT No.2780  
ODAWARA JOHOKU R.C.  
2012-2013  
WEEKLY BULLETIN



【R.I. 会長】  
田中 作次  
【R.I. 2780地区ガバナー】  
菅原 光志  
【第9グループガバナー補佐】  
鈴木 悌介



【会 長】小嶋 章司  
【副会長】中野 明  
【幹 事】久保田 知子  
【副幹事】大川 久弥  
【会場監督】清 康夫

## 奉仕を通じて平和を PEACE THROUGH SERVICE

### 本日の例会：通常例会（第1797回）

会場：小田原卸センター内会議室  
日時：2013年5月14日 12:30～13:00  
司会：大川 久弥 副幹事

12:30	開会点鐘：小嶋 章司 会長 ローターソング斉唱 「我等の生業」 スピーカーおよびビジターの紹介 慶事祝福 会長挨拶 幹事報告／出席報告／委員会報告 同好会報告／ニコニコ箱
13:00	閉会点鐘：小嶋 章司 会長
13:00～	担当：指導者育成委員会 施設見学会 「大相撲五月場所観戦・ちゃんこ鍋の夕食」

### MEMO

## 今見つめ直そう不易なるものと流行

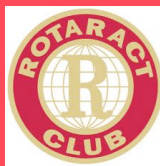
【今後の例会・卓話スケジュール】

5月21日 通常例会 12:30  
担当：長期ビジョン策定委員会  
卓話：杉崎 勝成委員長  
「長期ビジョン」

5月28日 通常例会 12:30  
担当：小嶋 章司会長  
卓話：河本 親秀様 大磯RC  
1996～97年度バストガバナー  
「未定」

6月4日 通常例会 12:30  
担当：プログラム委員会  
卓話：片桐 晃様/さがみ信用金庫理事長  
「未定」

6月11日 通常例会 12:30  
担当：プログラム委員会  
卓話：松陰弘一様・日本ボーイスカウト小田原地区協議会会長  
「未定」



RAC  
会員募集中

相応しい会員をご紹介ください！

## 例会報告：2013年5月7日（晴れ）第1796回年通常例会

会場：小田原卸センター内会議室

時間：12:30～13:30

### ❖ 会長挨拶

「四つのテスト」



小嶋 章司 会長

本日は「四つのテスト」について話させて頂きます。「四つのテスト」の発案者ハーバート・テラーの「我が自叙伝」によりますと「四つのテスト」が出来るまで、時間と全能なる神にすべてを委ねて苦悩の連続の中で出来上がったとありますが、とても短い時間で話すことは出来ません。そもそも「四つのテスト」はなんであるのかと言えば、これは商業道徳高揚のスローガンでもなく標語

でもありません。実は物差しなのです。行動に出る前に自ら正しい判断を下す、施策決定に先立って誤りのない道を選び出す、そのための尺度に利用されるものなのです。だから原文はわずか24文字の英文なのです。

やさしい単語を用いながら、しかも具体的に表現してあるのです。しかも、ハーバート・テラーはある破産寸前の会社を救うために考えに考え抜いた「四つのテスト」ですので高い論理・道徳に基づいた会社方針を固めることでした。

会社で働く人々の考えが正しければ行いも正しくなる。——自分たちが必要としていたものはなにか。——

簡単ですぐに覚えられるような行動方針。——つまり倫理の物差しでも言ったらい。会社の者が暗記できて取引の際・考慮・言葉・行動すべての面に応用できる倫理基準——それが必要だったのです。1954年ロータリーの創立50周年に

当たる年にRI会長に選ばれたハーバートは「四つのテスト」の著作権を無償でRIに譲渡しました。そして、RI会長としてターゲットの中にこれを掲げて、全世界のロータリアンにこれによって奉仕行動を行うよう提唱したのです。日本では昭和29年に手島知健さんという戦後日本人として最初のRI理事を務めた人が中心になって、日本各地のRCから和訳を募集しました。応募70余りの中から優秀なものを選び採用されたのが現在の日本語版「四つのテスト」です。この入選者は後に毎日新聞最高顧問になった本田親男（ちかお）氏であるといわれています。1984年第259地区ガバナーの津田進さんは「四つのテスト」のバロディーとして酒飲みの四つのテストを書いています。

①自分の酒量は真実かどうか ②酒量は公平か ③酒づきあいは友情を深めるか ④酒を飲むことは皆のためになるかどうか たまにはこんな事を考えながら酒を飲んでみませんか?ただし酒がまずくなるかも?

### ❖ 幹事報告

久保田 知子 幹事



1)アラリア奨学金を5万円送らせていただきました。  
2)来週ですが、例会後施設見学会になりますが例会は行きますので施設見学会に行かない方でも例会には出席して下さい。  
3)21日の例会に鈴木ガバナー補佐、井島次年度ガバナー補佐がご挨拶にお見えになりますので、皆様ぜひご参加よろしくお願ひいたします。

4)本日の朝方に中野GSE団長から私の方にメールが入りましたので、ご披露させていただきます。

「おはようございます。（こちらは夕方）連休が終わって、今日から始まりますね。ノースカロライナにきているメンバーは全員が何の問題も無く過ごしています。と言うか、チームワークが良く取れていて素晴らしい！特に木村なおみさんの多彩な才能に驚かされています。半分が過ぎて、後半に入っていますが、このまま無事に過ごせばいいなと思っています。気候よし、人もよし、いいところですね。皆様にもよろしくお伝えください。では、また。」

### ❖ 出席報告

柳井 渉委員

出席報告	会員数	出席	M.U	出席率
5月7日	49(47)	39	2	87.23%
4月23日	49(44)	32	2	77.27%
4月16日	49(47)	38	0	85.11%

【欠席者】 8名  
中野 明、齋藤 永、木村 頼弘、石橋 徹、中村 維孝、杉崎 勝成、西 寛、高橋 哲也

【今回MU】 2名  
中野 明 (GSE)  
木村 頼弘 (4/21 地区協)  
【前回MU】 4/30 休会  
【前々回MU】 増加なし

### ❖ 委員会報告

指導者育成委員会・・・石崎 孝委員長

来週の施設見学会の件ですが、小田原駅西口を12時にバスが発発する予定です。そして井細田のグラッチェに12時10分に到着し、卸団地の方に12時25分頃到着し、例会後13時に出発する予定になっております。

金山慶昭次年度幹事

例会終了後、次年度の準備理事会を談話室の方で開催いたしますので、該当者の皆様方はよろしくお願ひいたします。そして、5月9日ですが次年度の理事・役員・委員長会議をだるまにて5時から開催致しますので、4時半から受付をしておりますのでよろしくお願い致します。

### ❖ 同好会報告

ゴルフ同好会・・・辻村 彰秀委員

第4回のゴルフコンペを6月5日、チェックメイトカントリークラブにて開催する事になりました。今回は家族、友人等をお誘いの上での参加が出来ますので、是非皆様ふるってのご参加をお願い致します。21日までに参加の旨をご連絡下さい。

### ❖ Table Flower

●カラー  
●カーネーション  
●ナデシコ  
●マトリカリア  
カラーの花言葉は「素敵な美しさ」「清浄」「壮大な美」  
ナデシコの花言葉は「純愛」「大胆」「勇敢」  
マトリカリアの花言葉は「集う喜び」「楽しみ」「寛容」



### ❖ 宅話

「私の10代」



露木 清勝さん

私は1954年の生まれです。昭和で言いますと29年の10月13日の生まれで、今年の10月で59才になります。日本の終戦が昭和20年でしたので、終戦後9年経って生まれ、私の10代というのは高度成長期真只中でしたので、ですので物心付いてから、私の親や親の世代の人たちには戦争中の苦しかった話とか、食べ物の無かった時代の話

を聞かされて「お前たちは戦後9年して生まれて一番良い時代に育っているんだ」などと、何かにつけて言われてきた記憶があります。

1964年がちょうど10歳で、この年は記憶に残っている事が沢山あります。私の小学校は早川小学校で、石垣山に行く途中のみかん山の中腹に小学校があり、木造の古い校舎でした。今考えるととても良い時代で、学級会みたいなものも教室でやらず、先生がみかん山に行くぞと言うと、みかん山で学級会を開いたり、今思うと夢のような小学校だったなと思います。

1964年の小学校4年の時には東京オリンピックがあった年でした。東海道新幹線もこの年に開通したのです。この2つは早川小学校には大きな思い出として残っているのですが、オリンピックと言いますと、テレビは一般の家庭には普及しており、そろそろ2代目のテレビで、カラーテレビが普及したかなという時代でした。この時代は小学校でもオリンピックを生徒に教えるのに、メインのマラソンとの競技がある時には学校の授業を打ち切り、みんな自宅に帰ってテレビ観戦しても良いという時代でしたので、その期間はかなりの日数が半休でした。当時はテレビはありましたが、ステレオみたいなものはありませんでした。しかし、同級生にお金持ちの家があり、LPレコードで東京オリンピックの競技の実況中継が録音されたものをその同級生の家で聞くことが出来、自分でオリンピックの観戦をした競技をまたLPレコードを通して再実況されることに非常に興奮しました。それともう一つ、新幹線ですが、新幹線は早川小学校の校庭をかすめるように線路が出来てしまいました。それが原因で早川小学校は山野中腹から川沿いに移転し、鉄筋コンクリートに翌年立て直しをしました。今では考えられないのですが、引越しも生徒がやりました。それは図書館の本を運ばされたのですが、4・5冊ずつ紐で縛り、子どもが肩に担ぎ15分から20分の道のりを何回か往復しました。

早川というのはみかん山もあり、自然が豊かな所で海も我々子どもにとっては良い遊び場でした。今は無くなってしまいましたが、長く広い砂浜があり、野球をしたり、泳いだりしました。小学校の6年の時1966年ですが、ビートルズが日本に来ました。オリンピックと同様にビートルズの曲を始めて聞いた時に小学生ながらその曲が頭にこびり付



き、夢中でラジオやテレビで聞いた記憶があります。6年生でしたので武道館まで見に行ける事は出来なかったのですが、その後も自分なりにレコードを集めて曲を歌った覚えがあります。70年の高校生になった時には解散をしてしまったのですが、かなりビートルズには刺激を受けました。当時の3面記事ですが、ホテルに彼らの長い髪の毛が残っていて、その髪の毛が1本500円で売れたとか、そんな逸話もありました。皆さんもそうなのかも知れませんが、10代というのはかなり刺激を受けた時代だったなと思っております。

話は変わりますが、今年の2月にビートたけしの「間抜けの構造」という本を読みました。最初の方は田中元防衛大臣が予算委員会をさぼってコーヒーを飲みに行ってしまったなどの間抜けの話から始まり、漫才の間合いの話や落語と漫才の違いなどの間の話を書いてあるのですが、その本でたけしが言いたかったのは「人生とは何か?」という問いかけをしていました。人生とは何かという哲学的な問いかけなのですが、たけしが言うには、「生まれた時から死ぬ時まで、その間である。」人生は間であるというような事を言いたかったみたいなのですが、そういう意味で言うと、自分の人生を振り返って、10代というのはどういう間であったかと言うと、自分にとって今あるための刺激を受けたような、それは早川小学校を取り巻く自然環境であったり、オリンピックであったり、新幹線であったり、あるいはビートルズであったかもしれませんが、そんな所で私は育って刺激を受けた時代だったのかなと思っております。

50代も最後の1年半位になってしまいましたが、最後の50代は7月からこのクラブの会長をさせていただきます。是非最後の50代が頑張れますように、皆さんにご協力をお願い致します。

清 康夫さん



昭和16年10月に静岡県富士宮市で母が47才の時、10人目として生まれました。その母には今でも感謝しております。私の家は建設業と製材業を営んでおり、長男が建設、父は製材を経営、そして市議員として地域で活躍しておりました。

私が6才の時、長男夫婦に子どもが出来ないので、親が養子にすることに決め、それから親元を離れ育てられることになりました。兄嫁は昔の芸者さんで、躰がとても厳しかったことを覚えております。小学校4年生の頃からガキ大将。魚釣りやベーゴマをしてよく遊びました。兄が経営する会社が中学校の建設を受注、学区内でピカピカの校舎で快適な中学生生活でした。野球部では3年の時にキャプテンをつとめました。中学2年の時、兄の工務店が川崎の大手企業の工事を受注、完成間際にその会社が倒産してしまい工事代金は貰えず、仕方なく資産の全てを売却し、残ったお金で東京の中野新橋に500坪の土地を購入し引越をしました。それは中学3年の高校受験の時でしたので、私なりの考えで東京に行くのを止めましたが、兄夫婦はとても残念だったことと思います。

10年ぶりに両親のもとに帰ったのですが、4月中旬に父が脳溢血で倒れ7月22日に死亡してしまいました。高校は県立富士宮北高校に入学、この高校を選んだ理由は10万坪の【続く】